

現代の高校生はどのような法知識・法意見を持っているのか — 「1000人調査」の結果から —

本公開シンポジウムは、「1000人調査」の結果から、現代の高校生がどのような法知識を持っているのか、法に対してどのような意見を有しているのか、を明らかにすることで、今後の法教育のあり方について一石を投じることを目的として開催するものである。我々の研究グループでは、昨年度から科学研究費補助金を獲得して、法知識・法意見を問う質問紙を開発し、高校生を対象として調査を行い、分析してきた。本シンポジウムの目的は、我々の研究グループの研究成果の途中経過を明らかにし、その内容について批判にさらし、そして、最終年度である来年度の研究に活かしていくことにある。また、本シンポジウムでは、日本人の法知識・意見について考えるせっかくの機会であることから、この分野の専門家によるご講演、また、我々の研究グループの研究成果の途中経過報告、そして、その報告に対する、高名な法社会学者・社会科教育学者による意見陳述の場を設定した。高校生の法知識・意見の実際についてフロアーの皆様と考える良い機会になればと考えているので、ご関心のある方は是非ご参加頂ければ幸いである。

日時：2017年3月18日（土） 12:30 開場 13:00～16:30

場所：立教大学4号館4342教室（〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1）

JR各線・東武東上線・西武池袋線・東京メトロ丸の内線／有楽町線／副都心線「池袋駅」下車。西口より徒歩約7分。

以下、敬称略

司会 静岡大学教育学部教授 磯山恭子

12:30～ 開場・受付

13:00～14:00 講演 日本人の「法意識」について—実証研究の成果と課題—

	同志社大学法学部	教授	木下麻奈子
14:00～15:05	研究成果中間報告	福井大学教育学部	教授 橋本 康弘
	徳島大学インスティテューション・リサーチ室	助教	小山 治

15:05～15:20 休憩

15:20～15:50 指定討論者による意見陳述

	同志社大学法学部	教授	木下麻奈子
	国立教育政策研究所 初等・中等教育研究部	部長	大杉 昭英

15:50～16:30 質疑応答・討論（明治大学特任教授 藤井剛 他）

定員：100名（事前申し込み必要）

参加料：無料

主催 法に関する教育教材開発研究会

後援 法と教育学会

申込先・問い合わせ先：福井大学教育学部 橋本康弘

〒910-8507 福井市文京3-9-1 福井大学教育学部

E-Mail yhasimot@u-fukui.ac.jp TEL/FAX(0776)27-8449

※本シンポジウムは、科学研究費補助金基盤研究(B)一般 研究課題 現代中・高生の「法認識」の実態に挑戦する法教育プログラムの開発 を受け、実施するものです。